

剰余金処分計算書

(第30期)

(単位：円)

科目	金額
1 当期未処分剰余金	687,960,447
2 剰余金処分額	343,869,463
(1)任意積立金	250,000,000
店舗等施設整備積立金	100,000,000
農林年金対策積立金	30,000,000
災害支援等積立金	20,000,000
特別積立金	100,000,000
(2)出資配当金	41,017,671
(3)事業分量配当金	52,851,792
3 次期繰越剰余金	344,090,984

(注) 1 出資配当は年 4 %です。

2 事業分量配当の内訳は次のとおりです。

(単位：円)

事業区分	配当基準	配当金額
信用 貯金	金利率上乗せ企画定期商品(夏の8倍定期貯金等)、貸出金担保分(総合口座貸越分を含む)を除く定期貯金の年平均残高に対して0.13%の特別配当を行います。 但し、店頭基準金利率上乗せ定期貯金(金利率上乗せ企画定期商品は除く)については、上記の0.13%を上限として、その上乗せ金利差に対して配当を行います。 例 0.07%上乗せの場合 0.06% 0.05%上乗せの場合 0.08%	52,851,792
事業分量配当金合計		52,851,792

3 任意積立金のうち目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩基準等は次のとおりです。

名称	積立目的	積立目標額	取崩基準	残高 平成30年3月31日現在
店舗等施設整備積立金	本・支店等における建替え等の支出に充てるために積立てる。	10億円	本・支店等の建替えに伴う建設費及び、その他関係費用の支出に充てる場合に取り崩す。	9億円
農林年金対策積立金	農林年金制度完了に伴う、農林年金特例業務負担金の一括費用処理に備えて積立てる。	188百万円	平成30年度以降、農林年金特例業務負担金を費用処理した場合に取り崩す。	120百万円
創立周年対策積立金	創立周年記念行事に備えるために積立てる。	5千万円	創立周年行事費用に充てる場合に取り崩す。	5千万円
災害支援等積立金	自然災害及び不測の事態により支出する支援金等に備えるために積立てる。	3千万円	自然災害等の支援金等に充てる場合に取り崩す。	-

4 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額25,000,000円が含まれています。